

今後の土壌環境調査、協会活動の展望

会員の土壌環境調査技術の向上等を目指してきたエコプローブ協会も5年目に入った。改正土壌汚染対策法では搬出汚染土の抑制策が打ち出され、原位置対策等が期待され、今後より精度の高い調査技術が求められる。また、調査機関の信頼性を向上させるため、技術管理者制度や指定調査機関の5年更新制も打ち出されている。一方で、不動産市場の低迷で土壌環境調査事業も厳しい状況が続いている。同協会の理事4名に地域的な土壌環境調査の状況や今後の展望について、同協会の遠藤計会長に協会活動の現状や今後の展望についてそれぞれ話を聞いた。（名古屋悟）

改正法の趣旨理解と実行が大切

福島地下開発 須藤明徳専務



東北地方における土壌環境調査の現状はどうか。福島県内における環境調査の需要は増加傾向にある。福島県内の環境調査の需要は増加傾向にある。福島県内の環境調査の需要は増加傾向にある。福島県内の環境調査の需要は増加傾向にある。

北関東GS案件増も今年は厳しく

磐城ボーリング工業 長谷川宗光専務



関東地域を中心に2009年を振り返ると、GSの調査案件は増加傾向にある。関東地域を中心に2009年を振り返ると、GSの調査案件は増加傾向にある。関東地域を中心に2009年を振り返ると、GSの調査案件は増加傾向にある。

操業中浄化などでの活用期待

栗元地質 栗元信慶 社長



中部圏を中心とした2009年の土壌環境調査は、操業中浄化などでの活用期待が大きい。中部圏を中心とした2009年の土壌環境調査は、操業中浄化などでの活用期待が大きい。中部圏を中心とした2009年の土壌環境調査は、操業中浄化などでの活用期待が大きい。

付加価値高め適正利益得るモデルを

Eイチテック 岡田宏社長



2009年の状況は、売上げはピークだった。Eイチテックの岡田宏社長は、2009年の状況を振り返り、売上げはピークだったと話す。Eイチテックの岡田宏社長は、2009年の状況を振り返り、売上げはピークだったと話す。

エコプローブ協会 理事インタビュー



協会発足から5年目を迎えられる。遠藤計会長は、協会発足から5年目を迎えられることを振り返り、今後の展望について話した。

協会発足から5年目を迎えられる。遠藤計会長は、協会発足から5年目を迎えられることを振り返り、今後の展望について話した。

遠藤計会長 エコプローブ協会

協会発足から5年目を迎えられる。遠藤計会長は、協会発足から5年目を迎えられることを振り返り、今後の展望について話した。

技術向上は目標達成、次テーマにパーツ等改良を

協会発足から5年目を迎えられる。遠藤計会長は、協会発足から5年目を迎えられることを振り返り、今後の展望について話した。

協会発足から5年目を迎えられる。遠藤計会長は、協会発足から5年目を迎えられることを振り返り、今後の展望について話した。

土壌調査は信頼できるエコプローブ協会加盟会社へ

本協会は、土壌汚染調査におけるサンプリング技術および工事の質的向上だけでなく、作業の安全に対する認識の統一と次世代の技術者の育成を目標として活動しております。

活動内容

- 安全施工マニュアル、工法パンフレット・ホームページの作成
- 施工技術の開発や特許の取得
- 宣伝及び普及
- 施工技術情報の交換






エコプローブ協会 Eco-Probe Association (EPA)

〒106-8552 東京都港区六本木7-3-7 TEL 03-5775-3939 FAX 03-5775-3967 URL : http://eco-probe.jp

エコプローブ協会加盟リスト

- ◆北海道地区
(株)安住ボーリング
(有)ACE試験工業
- ◆東北地区
(株)共和開発
後藤ボーリング(株)
日本地下水開発(株)
(株)福島地下開発
(株)北東地質ボーリング
旭ボーリング(株)
- ◆関東・甲信越地区
(有)いどや
磐城ボーリング工業(株)
(株)エヌケー新土木研究所
(有)コーエー地質調査事務所
光洋土質調査(株)
久喜鋼管工業(有)
(株)彩地下テクノ
(有)澤田ボーリング
(株)サンケン試験コンサルタント
ジオ・フロント(株)
- ◆中部・近畿地区
ジオラフター(株)
城東地質(株)
(株)伸栄機工
(有)総研基礎
(株)創和
(株)地質環境エンジニアリング
(株)東亜利根ボーリング
東邦地下工機(株)
(有)中澤粘土
(株)中村ボーリング
(株)萩原ボーリング
- ◆中国・四国地区
(株)Eイチテック
山陽建設工業(株)
サンイン技術コンサルタント(株)
(株)藤井基礎設計事務所
(株)北和
(株)マスタ商店
- ◆九州・沖縄地区
(株)セウテック
藤永地建(株)